



児童の姿

- よりよくなりたいと願っている。
- 示された事柄には、真面目に取り組む。
- 体験活動を好み、理解の方法として活用する子が多い。
- ・聴く姿勢は伸びつつあるが、分かりやすく伝える力は、不足している。
- ・相手意識が不十分であり、思いやりにつながらない。
- ・困難に向かう気力に欠ける。

教育目標

夢をもち、たくましく生きる子

重点目標

○学びを深めていく子

○互いを大切にしていける子

授業づくり

学び合う場をとおり、思いや考えを深め、力を培っていく。こんな場が留まることなく、積み上げられることで、学びを常に深め続けていく子を目指す。

仲間づくり

得手不得手をもつありのままの自他を受け入れ、礼をつくす。共に課題に向かい、切磋琢磨し成長し合うことで互いを大切にしながら続ける子を目指す。

学校経営目標

授業で育てる「確かな力と参画への風土」

集う子供、職員が「確かな授業で、確かな力を培う」ことで、自身の存在意義を実感。

質の高い授業の構築・展開の実現

集う子供、職員が存在意義を確実にすることで、「学校・学級をつくる大切な自分」であると実感。

R

A

P

- ・学校が楽しい
- ・あいさつや返事がよくできる。
- ・互いにルールを守り協力する雰囲気がある。
- ・学校には相談できる人がいる。

- ・授業の内容がよくわかる。
- ・進んで自分で調べたり、先生に聞いたりしている。
- ・家庭学習を毎日行っている。
- ・外国語の授業が楽しい。

- ・めあてをもって進んで運動に取り組んでいる。
- ・けがや病気をしないよう気を付けている。
- ・食後の歯磨きをしている。

D

C

夢と生きる力を支える **キャリア教育** 基礎的・汎用的能力を土台として

一体校を目指し、地域とつながる学校
互恵性にある関係

コミュニティ・スクール

SCやSSWの支援

地域住民の支援

企業・各施設からの支援

学校運営協議